



# 協会ニュース

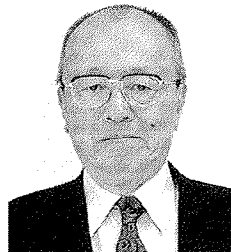
第18号

平成16年1月20日発行

編集発行人／服部 桂 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町15-17 (日本基礎技術株式会社内) TEL (03) 3476-5721 FAX (03) 5489-7821  
 [ホームページURL] <http://www7.ocn.ne.jp/~rta/>

## 年頭にあたって

岩盤削孔技術協会会長  
 三谷 健



明けましておめでとうございます。

ここ2～3年は年頭のあいさつを書くのがあまり嬉しくない様な感じです。当会も昨年11月で創立して満15年が経ちます。この間あまり明るい年はなかった様に思われます。にもかかわらず、当協会は一見地味ではあるが、実のある活動をしてきたと自負しています。

当初計画しました大口径岩盤削孔の公けに発表出来る大口径岩盤削孔工法の積算の取りまとめは(社)日本建設機械化協会の委員会で積極的に取り組んでオーガー掘削工法、ケーシング回転掘削工法、ロータリー掘削工法、パーカッション掘削工法の4工法について基本的なものは全部出来て、今後は改訂すべきときには何時でも応ずることができる状態になりました。

一方岩盤掘削を対象とした掘削岩盤の固さの分類ができていなかったのを、西松委員長以下、各社の現場の人々もやっとその気になって資料を集めて、ようやく取りまとめて削孔を対象とした岩盤分類報告書を取りまとめて、発刊することが出来ました。

今後はこれらを活用してより合理的な工費で現場の施工が行われる様になることを望んでおります。

昨年度は会員施工会社の実績を基として、岩盤削孔工法の選定フローの作成を行って、実績上から合理的な工法の選定に役立てる為のフローを作成して、工法選定の役に立てる事を図りました。

またカタログ2003年度版の発行については各工法毎の平成12年度から14年度までの実績をグラフに表示して、カタログに載せる事にしました。

ホームページの拡充については、協会の情報および会員各社の情報を国内に限らず海外にも提供できるよう努力して居ります。協会ホームページのリンクにより、会員各社のホームページから瞬時に参照出来るようするとともにアクロバッテリーリーダーの利用によって協会ニュースなどの多量の情報をうる事が出来る様にしました。

さらに会員各社の新工法、新製品をタイムリーにお知らせする「メールマガジン」を発行いたします。

このようにきびしい経済情勢下にあつて全員一致して、積極的に実のある活動をして居ります。

最後に工法紹介のビデオを大いに活用して工法全体の認識を持ってもらうと共に、活用してもらうような努力をビデオの活用により、より多くの人に知ってもらうよう努力したいと思つて居ります。

### 委員会活動報告

#### 1. 運営委員会 3回 (継続)

平成15年5月23日～平成15年11月14日

- ・平成14年4月から平成15年3月までの4工法施工実績表の作成、発行
- ・岩盤削孔工法選定フローの審議
- ・カタログの審議
- ・協会ニュースの審議
- ・見学会の審議、開催
- ・総会の開催、運営
- ・予算の審議

#### 2. 岩盤削孔工法選定フロー分科会 3回 (継続)

平成15年5月23日～平成15年11月14日

- ・内容審議

#### 3. カタログ改訂ワーキング 3回 (継続)

平成15年5月23日～平成15年11月14日

- ・内容審議

#### 4. 「協会ニュース」編集分科会 1回

平成15年11月14日

- ・協会ニュース編集計画決定
- ・協会ニュース執筆担当者決定

#### 5. (社)日本建設機械化協会技術委員会参加 3回

平成15年5月16日～11月17日

- ・H16年度版大口径岩盤削孔工法積算図書改訂編集の審議

### 成果品

- ・新規カタログの発行
- ・平成14年4月から平成15年3月までの4工法施工実績表の発行

### 広報活動

- ・広告 1回  
新聞「日刊建設工業新聞」  
平成15年5月特集号 (土質・地質の基礎)
- ・協会ニュース 1回 第18号